

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	107	地方公共 団体名	佐賀県鳥栖市	消防団名	鳥栖市消防団
担当課	総務部総務課		連絡先	Tel 0942 - 85 - 3561 E-mail soumu@city.tosu.lg.jp	
事業名	フォレスト・ロード ～ 次世代への継承 ～				

事業詳細

○ 事業の目的・必要性

子育て世代を含む若い世代に対してアンケートを実施し、消防団の認知度を把握するとともに、子育て世代が消防団活動に参画しやすい環境づくりを作るための様々な意見を徴収し、今後の消防団広報活動の資とする。併せて、人口増加を続ける本市の転入者に対して広報を行い、消防団の活動、福利厚生及びやりがいについて発信するとともに、新たなコミュニティ作りをきっかけとした消防団への入団促進を図ることを目的としている。

全国的な人口減少・超高齢化社会への課題として、全ての世代が共生していく社会がより一層求められる。転入が多い鳥栖市は、特に転入してきた人々への広報が重要である。

また、消防団活動について、子育て世帯から興味・関心・理解を得ることは、20～30代の若い団員の確保に繋がる。加えて、その子供も親の活動を見て、将来の担い手として育成することにも繋がる。

○ 事業内容

- ① 令和4年7月、市内の保育所及び小学校の保護者に、消防団に関するアンケートを実施し、消防団の認知度等について調査を行った。
- ② 令和4年9月から、市内転入者に対して、消防団の概要（活動内容、報酬、福利厚生及びやりがい等）を記載したチラシを、転入書類一式の中に同封した。また、ノベルティを作成し、イベント等でチラシと併せて配布した。
- ③ 令和4年10月末（秋の火災予防週間）に、団員の子供を「キッズ消防団員」に任命するとともに、市内巡回パトロールの際、消防車両に同乗して火災予防広報を行い、消防団活動をより身近に感じるような活動を行った。



任命式



火災予防広報



イベントでの広報活動

○目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
アンケート	人数	9,000人	配布：8500人 回収：3320人	保育所及び小学校に通う児童数
広告媒体	配布数	7,000人	7,000人	年間市内転入者、イベントでの配布
予防啓発活動	団員の親子	20組	10組	鳥栖市消防団の本部・支部の概数
検討会・ 打ち合わせ	回数	13回	13回	事業内容の深化及び継続的な事業 進捗状況の把握のため。

○事業成果

① 消防団の認知度を把握

項目	知っている	名前は聞いたことがある	知らない	その他
比率【%】	51	32	16	1

② 消防団への入団【令和4年6月23日～令和5年3月3日】

・新規入団者9名

項目	21歳未満	21歳以上 25歳以下	26歳以上 30歳以下	31歳以上 35歳以下	36歳以上 40歳以下	41歳以上 45歳以下	46歳以上 50歳以下	51歳以上
	人数 【人】	0	0	2	0	4	1	1

③ 子育て世帯から興味・関心・理解を得る

・今後、参加したいと思うイベント

消防車両搭乗体験、消防ホースを使用した消火体験、救命講習（AED等）、防災キャンプ

・消防団活動への興味

項目	興味がある	どちらかといえば 興味がある	あまり 興味がない	興味がない	どちらでもない	その他
	比率【%】	2	11	28	29	28

⇒改善事項等

チラシの配布等による広報活動により、9名の新入団員を確保できたが、消防団の認知度は「知っている（51%）」と低く、消防団活動への興味も高くない状況である。今後は、子育て世帯が参加したいと思うイベントを企画し、来場者に向けた広報を行うとともに、幼少者への普及活動を防火・防災教育と併せて行っていく。

その他参考 情報

※URLの記載などをお願いします。

○<http://www.city.tosu.lg.jp/site/saigai-bousai/2949.html>

○添付書類「広報用チラシ」「アンケート用紙」「アンケート集計結果」